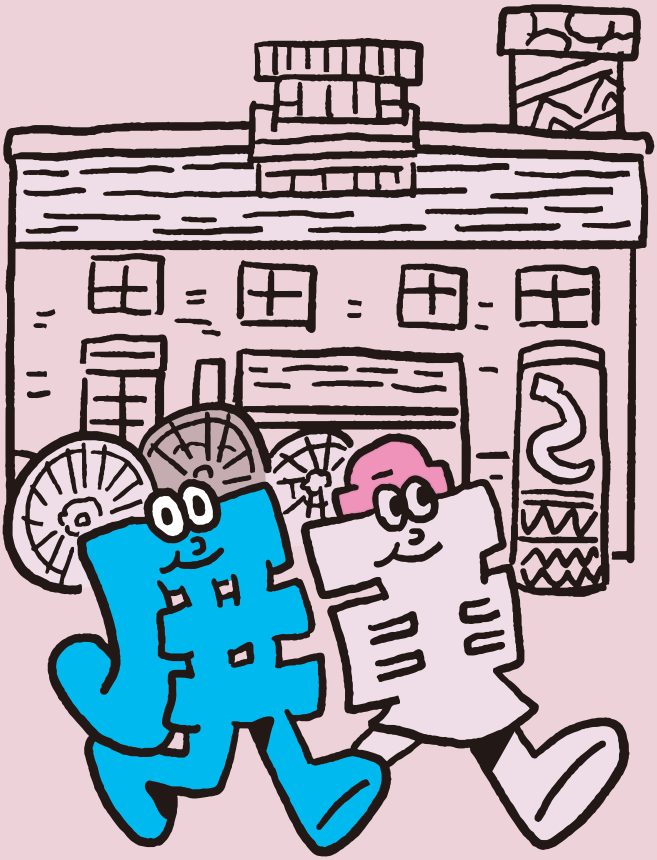
Pingtung

TRAVEL GUIDE 2022



屏東旅行

Vol 5

文化の宝庫

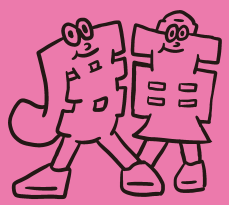
文化の探検家になって、屏東の文化歴史を探る

屏東旅行
LET'S GO PINGTUNG

5つの旅のテーマ
36のコース
多様な屏東の景観スポット

屏東は、小さな町をゆっくり散策し、地元のグルメを味わって、懐かしい味を楽しむことができます。山や海に親しみ、大自然の魅力を満喫することもできます。また、地元の行事や祭に参加して、特色ある文化を知ることもできます。のんびり一人旅もよし、家族や友人と楽しむのもよし、屏東には様々な魅力があり、それぞれの楽しみ方や遊び方ができます。

ぜひ屏東を旅して、身心ともにリラックスし、特色ある文化に触れる感動を味わってください。屏東では、皆様のために、「のんびりローカルの旅」、「キッズ天国」、「山も海も楽しめるリゾート」、「祭を楽しむ」、「文化の宝庫」の、五つの特色あるテーマを企画しました。様々な角度から屏東を体験し、それぞれのテーマのコースや観光スポットによって、自由に組み合わせたり、目的地を追加したり、お好きな屏東の旅を楽しんでいただきたいと思います。



Pingtung

TRAVEL GUIDE Vol. 5

文化の宝庫

文化の探検家になって、屏東の文化歴史を探る

民族学の視点から屏東を訪ねると、山地と平地の文化、景観は全く異なることがわかります。大武山系の三地門、霧臺、瑪家は原住民が多く生活する集落で、平原が多い地域の竹田、内埔等の地域は六堆客家の主な居住地です。屏東で、山林の痕跡を求めて文化の探検家になるのもよし、歴史の事件を紐解き、文化の考古学者になるのもよし、ここには数え切れないほどの方法があります。ディープな屏東の旅で、奥深い文化や地方の特色を探ってください。

CONTENTS

PINGTUNG TRAVEL GUIDE Vol.05

瑪家鄉／三地門鄉／霧台鄉／泰武鄉／萬巒鄉／來義鄉／春日鄉／獅子鄉／車城鄉／
牡丹鄉／滿州鄉／竹田鄉／內埔鄉／高樹鄉／長治鄉

ROUTE 01

瑪家鄉、三地門鄉 04
礼納里へようこそ

ROUTE 02

三地門鄉 06
三地門芸術の素晴らしさ

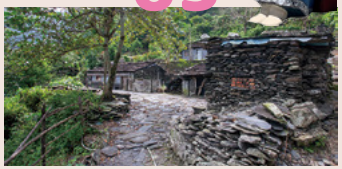
ROUTE 03

霧台鄉 08
避暑なら霧台が最適

ROUTE 04

泰武鄉、萬巒鄉、來義鄉 10
大武山のふもとで感動

ROUTE 05



春日鄉、獅子鄉 12
実は魅力が満載の原住民の里

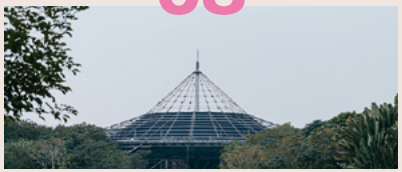
ROUTE 06

車城鄉、牡丹鄉、滿州鄉 14
歴史を紐解き、今を知る

ROUTE 07

竹田鄉 16
客家の集落竹田を旅する

ROUTE 08



內埔鄉 18
客家の集落内埔を隅々まで堪能

ROUTE 09

高樹鄉 20
高樹へようこそ

ROUTE 10

長治鄉、萬巒鄉、內埔鄉、竹田鄉 22
客家のグルメを尋ねる旅

＼瑪家郷、三地門郷／

ROUTE 01

礼納里へようこそ

原住民集落芸術村 # 排湾（パイワン）族 # 魯凱（ルカイ）族

パイワン族とルカイ族の居住地である礼納里は、台湾原住民文化園区の入口です。琉璃吊り橋が整備されてアクセスがよくなり、集落に観光客が訪れるようになりました。今日、礼納里は台湾で芸術工房が最も多い集落となり、様々な創作が生活の場に溶け込んでいて、山地における天然の芸術村になりました。

1 ＼ディープな文化体験／

台湾原住民文化園区

●屏東県瑪家郷北葉村風景巷 104 号
●08-799-1219 ●08:30-17:00、月曜日定休

隘寮渓と大武山を舞台とする台湾原住民文化園区は、文化展示に遊歩道をコラボさせることで、訪れる人が集落の生活の中に溶け込んでそのすばらしさを感じることができます。園区には、絵画芸術の展示館を設置して、集落の新世代の活力を表現しています。集落のアーティストが定点で創作を行い、手工芸を指導するワークショップもあり、ディープな文化体験ができます。

2 ＼谷間の芸術作品／

山川琉璃吊り橋

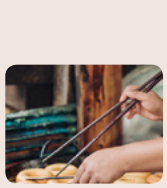
●屏東県三地門郷中正路一段 56 号 ●09:00-17:00、月曜日定休

瑪家郷と三地門郷の山村交通をつなぐ山川琉璃吊り橋は、原住民の琉璃珠工芸から命名されました。琉璃のように白く輝く橋は、全長 262 m、毒蛇の百歩蛇のトーテムや夜光彫刻が施されて、昼と夜で異なる表情を見せます。集落の素晴らしい芸術水準が見られる大型芸術作品です。

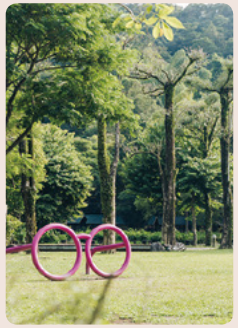
3 ＼台湾のプロバンス／

礼納里集落

●屏東県瑪家郷瑪家村和平路 1 段 63 号
●年中終日開放



「八八風災」と呼ばれた大災害の後、山地集落は集団で瑪家農場の永久住宅基地に移り住みました。大社集落、瑪家集落、好茶集落が集まり、礼納里集落となりました。この地域には多くの芸術工房があり、ここかしこで原住民らしい風格の創作品がみられます。また、原住民のグルメも楽しめます。異なるエスニックグループの文化の素晴らしい融合を感じてください。



4 ＼夏季に最適な山林避暑地／

涼山遊憩区

●屏東県瑪家郷涼山村涼山 14-20 号 ●08-799-3520 ●08:00-17:00

涼山遊憩区には、多くの山間遊歩道があります。東港渓上流の牛角湾渓に沿ってウォーキングすれば、三層の涼山瀑布の景観が見られ、天然の渓流から得られる涼しさと潤いが感じられます。また、賽嘉楽園の展望台に登れば、パラグライダーを楽しむ人たちの姿が見られます。また、山間でキャンプをすれば、山林の大自然に抱かれて心身ともに癒されます。

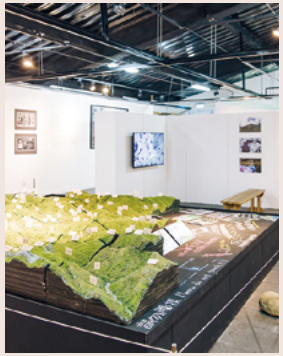
＼三地門郷／

ROUTE 02

三地門芸術の素晴らしさ

排湾（パイワン）族の生活 # 伝統文化 # 芸術創作

パイワン族が生活する地域の古い集落三地門には、エネルギーが溢れ、アーティストを育むパワーがあります。石板屋と粟畑が広がる伝統的風景の中で、集落の人たちは共に作品を創作、制作して、環境と芸術が対話する空間を作り上げます。これも原住民の独特の生命価値観だと言えます。



6 ＼工芸家の設計による百歩蛇がデザインされた石板を鑑賞／

三地門文化館

- 屏東県三地門郷中正路二段 110 号
- 08-799-4084
- 09:00-12:00、13:30-16:30、月曜日定休（ガイドによる案内は予約が必要）

かつて三地門神社があった中山公園は、戦後公園となり、2003 年三地門文化館となりました。文化館の建築には地元の石板建材が使用され、集落の工芸家の設計による百歩蛇がデザインされた石板が、神話物語と生活を融合させていて、これまであまり知られなかった貴重な文化に光を当てました。

7 ＼排湾（パイワン）族の神聖な祭典の場所／

地磨児芸術公園

- 屏東県三地門郷中正路三地門郷公所から約 200 mの所
- 年中終日開放

パイワン族の神聖な祭典の場所「地磨児」は、中央の生命舞台から両端に巨大な装置が伸びています。それぞれが、女性の象徴である「灶」と男性の象徴である「祖靈柱」を表していて、パイワン族の精神世界を形成しています。この公園は、伝統と現代の融合であり、多くのパイワン族アーティストの装置芸術作品が展示されていて、文化的視野から原住民の集落を理解することができます。

5 ＼原住民の村の芸術展は生命力の表現／

三地門工芸村

- 屏東県三地門郷中正路一段
- 年中終日開放

原住民の芸術で訪れる人を迎える三地村は、まず集落の住民が共同で制作した工芸歩道が迎えてくれます。美しい陶板の道を行くと、道沿いに異なるテーマの工藝館が並びます。ここには集落の様々な芸術創作品が展示されていて、作品の生命力が感じられます。

8 ＼原住民集落でコーヒーを楽しむ旅／

徳文集落

- 屏東県三地門郷徳文集落
- 0915-876-625
- 生態ツアーは予約が必要

徳文集落は、日本統治時代に学校、農業試験場等の機構が設置されていました。このため、三地門郷の首都の役割を果たしていました。美しい風景以外にも、石板屋、猟師学校、粟畑等、村落内の文化景観は素晴らしいものがあります。古い集落の魅力と共に、Ｕターンの若者が新たな生態ツアーを企画し、コーヒー産業を興して、集落を訪れる人々に新たな魅力を伝えています。

＼霧台郷／

ROUTE 03

避暑なら霧台が最適

魯凱（ルカイ）文物館 # 聖心堂 # 霧台の美

中央山脈の南の屋根霧台は、ルカイ族の生活エリアです。岩板巷から集落に入ると、沿道に陶器の欄杆、壁の浮き彫り、石板彫刻等が見られます。さらに、ルカイ文物館、カトリック教の霧台イエス聖心堂等もあります。街道から建築物まで全てに芸術が融合されていて、原住民に生来備わる自然の美感を感じ取ることができます。

9 ＼ルカイ文化の美を表現／

魯凱（ルカイ）文物館

●屏東県霧台郷中山巷 59 号
●08-790-2297 ●08:30-12:30、13:00-16:30、月、火曜日休館

現代工法により伝統的石板で建設されたルカイ文物館は、ルカイ族伝統舞踊をモチーフにした塀が特色で、外部の装飾はルカイ文化が表現されています。石板屋の間取りに従って設計された内部空間には、ルカイ族の伝統衣装や生活用品が展示されていて、その精巧な工芸技術からルカイ族の信仰の世界を計り知ることができます。

10 ＼魯凱（ルカイ）族の物語がそこかしこに／

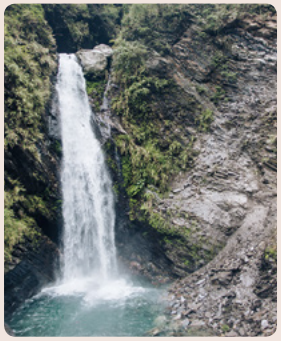
岩板巷芸術街

●屏東県霧台郷霧台集落 ●年中終日開放

霧台集落の岩板巷に着くと、石板道路の両側に陶器の壺をデザインした欄杆と壁の浮き彫りが施されているのが見えます。また、百合、百歩蛇、雲豹（ウンピョウ）等、文化的意義を有するトーテムの道路標示により、集落の路地の中の建物を鑑賞しやすいよう導いてくれます。その外観は織布、狩猟、頭目等の物語を取り入れていて、ルカイ族の文化に触れることができます。

11 ＼霧台郷の神山の宝／

神山瀑布



●屏東県霧台郷省道台 24 線 39km 地点
●08-790-2234（ガイドの案内は予約が必要）●年中終日開放

隘寮北渓とその支流で形成される神山瀑布は、その関連する渓谷、湖、飛瀑風景全てが霧台郷の宝です。神山村から景観スポットに向かうには、遊歩道を歩いて行きます。途中には、三つの展望台があり、異なる標高から景色を眺めることができます。遠くに見える滝が崖を落ちて砕ける様子は、雄大で自然のパワーが感じられる景観です。

12 ＼魯凱（ルカイ）文化を取り入れた美しい教会／

カトリック教霧台イエス聖心堂

●屏東県霧台郷霧台村神山巷 61 之 3 号 ●08:00-17:00

1959 年に建設された聖心堂は、大量のルカイ族の文化が取り入れられています。外観の装飾には地元の石板が採用され、内部の椅子の彫刻は集落住民の手によるもので、座席面は太陽が昇る方向を向いていて、希望を表します。聖母マリア像もルカイ族の伝統的な服装で、西洋の宗教と集落の文化が融合した様子が表現されています。

＼泰武郷、萬巒郷、来義郷／

ROUTE 04

大武山のふもとで感動

大武山 # 文化体験

林辺渓の河床には雄大な水利建築が存在します。来義郷の標高千mの集落では、今も　神秘的な五年祭の儀式が行われています。また、泰武郷には世界レベルの特殊な教会があります。屏東には世界文化遺産はありませんが、世界文化遺産に決してひけを取らない感動があります。

写真提供：吉羅夫敢 (Tjiljuvekan) 文化教育協会

13 ＼排湾（パイワン）族 古楼社の祖霊祭／

古楼集落

●屏東県来義郷中正路古楼集落

*Maljeveq は、観光のためのパーフォーマンスを見せる祭の儀式ではありません。地元住民の文化を尊重し、地元の人の同意を得て初めて見学が許されます。祭のルールに従ってください。

古楼集落では、五年に一度挙行される Maljeveq（人と神が契約する祭）の伝統があります。この祭は、パイワン族の人々が先祖の霊魂や創生の神と語るための儀式で、パイワン族にとって最も重要な文化です。文化研究者が必ず訪れる重要な場所です。

写真提供：吉羅夫敢 (Tjiljuvekan) 文化教育協会

14 ＼世界のトップ１００にノミネートされる荘厳で華麗な特殊教会／

佳平法蒂瑪聖母堂

●屏東県泰武郷佳平巷３号　●09:00-17:00、土日休館

法蒂瑪聖母堂は、大武山の稜線のラインを模した造りで、左右は頭目の祖先の霊の象徴である柱に守られています。教会の内部は、パイワン族のトーテムを描いた床、琉璃珠のシャンデリア、原住民人の顔を彫刻した長椅子等があり、これらは、原住民にとって、ヨーロッパの教会が有する荘厳で家庭な雰囲気と同様の意味を持つと考えられています。一見の価値がある宗教の聖地です。

15 ＼屏東で有名なコーヒーのブランド P-Coffee／

屏東コーヒー園区

●屏東県萬巒郷大武山一街５号　●09:00-18:00

「屏東コーヒー P-Coffee」のブランドを広めるために成立された屏東コーヒー園区は、カラフルなコンテナハウスが目を引きます。泰武郷、春日郷等から集められた有機コーヒーにより特色ある屏東コーヒーとなっています。園区では、コーヒー好きのための交流の場が設けられています。集落のグルメと共に、地元の薫り高いコーヒーをご賞味ください。

16 ＼日本統治時代の水利設計が文化景観に／

二峰圳文化回廊

●屏東県来義郷古義路３号　●年中終日開放

二峰圳は、日本統治時代の水利技師鳥居信平の設計によるものです。当時台湾糖業株式会社はサトウキビ畑を開墾するために、灌漑用水の問題を解決する必要がありました。鳥居信平は、林辺渓の河床に「地下水庫」を造り、季節によって水量に差が出る問題を解決して下流に安定して水を供給することに成功しました。現在、二峰圳は文化景観に登録され、環境教育の場となっています。

＼春日郷、獅子郷／

ROUTE 05

実は魅力が満載の原住民の里

森林秘境 # 楓港渓 # 原住民の里の遺跡

里龍山上に立つと、恆春の美しいパノラマが広がります。濃い緑の奥の森には、人知れず素晴らしい原住民の遺跡が隠れています。楓港溪上流の南パイワン族亀甲屋、石可見山中のパイワン族石板屋集落等、森林の中にはあまり知られていない多くの屏東があります。準備ができたら早速探検に出かけましょう。

17 ＼完全な石板屋集落／

老七佳集落

●屏東県春日郷老七佳集落 ●0910-470-402（生態ツアーは予約が必要） ●09:00-15:00

老七佳（tjuvecekadan）はパイワン族の中で現存する最も完全な石板屋集落です。村には約 30 戸の完全な石板屋があり、今も電気のない原始の状態を保っています。近年集落の住民の中で自分たちの故郷を活性化させようという運動が広がり、文化体験、環境教育、集落遊学等の生態ツアーを企画して、老七佳は集落の伝統生活を体験できる場となっています。

18 ＼絶景の双流瀑布／

双流国家森林遊楽区

●屏東県獅子郷丹路村丹路二巷 23 号
●08-870-1393 ●08:00-17:00

ここはかつて排湾（パイワン）族の居住地でした。地域内には大量の自然や文化景観が保存されています。タイワンシオジやタイワンアカシアの広葉樹林の中を歩くと、南パイワン族独特の「亀甲屋」遺跡が見られると同時に、恆春半島を代表する植物、鳥類、蝶類が観賞できます。遊歩道を登っていくと、「台湾第二の美しい滝」と言われる双流瀑布が見えます。

19 ＼小百岳、恆春のパノラマが一望／

里龍山遊歩道

●屏東県獅子郷楓林村龍山路楓林二巷 200 号鯉龍山人文記念館の近く
●入山許可証が必要
●08-788-2647 (屏東林区管理処)

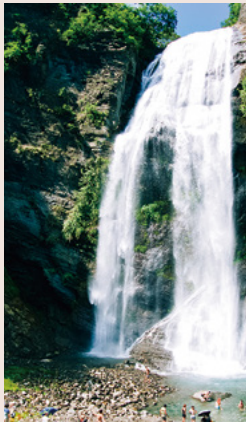
里龍山遊歩道は難度が高いものの、沿道の景観は絶景です。熱帯森は木々が茂り空を覆って昼でも薄暗く、藤のツルが絡まり、旺盛なシダ類が群を成す生態景観が見られます。また、苦苓溪が砂岩を貫き、まさに自然の傑作です。山頂に登ると、遠くに台湾海峡、小琉球を望みます。恆春のパノラマが一望できます。

20 ＼獅子郷の虹の秘境／

卡悠峰瀑布

●屏東県獅子郷中山路四段 17 号 ●年中終日開放

卡悠峰瀑布は、排湾（パイワン）族の人々から「爪哩丟」を呼ばれ、これは「険しい崖」という意味です。滝は高さ約 40 m、豊水期には水が扇型に落ち、大量の水しぶきにより霧が発生して、太陽に照らされると屈折して虹が発生します。その美しさは絶景で、枋寮以南で最も雄大で人気の滝です。



＼車城郷、牡丹郷、満州郷／

ROUTE 06

歴史を紐解き、今を知る

歴史の現場を尋ねる # 牡丹社事件

「牡丹社事件」をテーマに考古学を学ぶ旅に出かけませんか。琉球船の上陸を阻んだ場所九棚社区、原住民が日本軍と対峙した石門古戦場、戦死者の魂を祀る高士野牡丹神社公園等、屏東の山や海を訪ねることは、歴史を紐解くことでもあります。タイムカプセルに乗って歴史の現場を訪ねてみてください。

21 ＼丘の上の白い鳥居／

高士野牡丹神社公園

●屏東県牡丹郷高士仏 29 号　●年中終日開放

「丘の上の白い鳥居」として有名な高士神社は、清朝の時代発生した「牡丹社事件」を記念して建立されました。日本統治時代、皇民化を進めるために高士集落に建立された神社で、戦後神社は荒れ果て、石垣の基礎だけが残っていました。その後、寄付を募り、有志の努力で、白い鳥居ができました。

22 ＼歴史スポットを訪ねる／

石門古戦場

●屏東県車城郷石門古戦場　●年中終日開放

四重渓が二つの山を貫く場所は、険しい地形であるため、「石門」と名付けられました。ここは牡丹社と高士仏社と言い、原住民が日本軍に対抗した事件「牡丹社事件」の古戦場です。石門を通り、牡丹ダムまで登ると、過去と現代の恆春を望み、台湾の歴史の脈絡を見る気がします。

23 ＼海沿いの美しい砂丘／

九棚社区

●屏東県満州郷水燭路 1 号
●0906-939-828 (九棚社区発展協会)

海に臨む九棚湾（八瑤湾とも呼ばれる）は、台湾最大の砂丘海岸です。ここは、牡丹社事件のきっかけとなった場所で、琉球船が漂着した地です。九棚に来て、歴史スポットを訪ね、鼻頭草原を眺めれば、どこまでも続く緑の大地が青い海と空まで延びています。この雄大な景色を見れば誰でも心が癒されます。

24 ＼民謡から満洲の魅力を探る／

満州民謡館

●屏東県満州郷中山路 152 号　●08:00-17:00、月曜日休館

満州民謡の魅力を完全に表現するために、民謡館では 23 人の満州民謡の歌い手の物語を集めて、百曲の民謡歌曲を収録し、改めて満州の民謡を広く人々に伝えようとしています。民謡館を出て港の吊り橋を渡ると、白いベンジャミンの林が見えます。ここは映画『ライフ・オブ・パイ / トラと漂流した 227 日』のロケ地で、大自然の幻想的な美しさを感じることができます。

＼竹田郷／

ROUTE 07

客家の集落竹田を旅する

木造の古い駅舎 # カフェ # 図書館

六堆の「中堆」に位置する竹田は、静かで穏やかな生活を営んできました。木造の古い駅舎を出ると、レトロな建物の中にリノベーションされた図書館、ギャラリー、カフェがあります。さらに、伯公廟、敬字亭、古い駅舎、古い洋館が軒を連ねる魅力的な街の風景は、客家の人たちの生活の豊かさを表しています。

25 ＼日本式木造駅舎、古い駅舎をリノベーション／

竹田駅園

●屏東県竹田郷豊明路 23 号 ●09:00-17:00、月曜日休館

竹田駅の現存する古い駅と古い建築群が融合した景観公園が竹田駅園となりました。元の駅舎は「池上一郎博士文庫」に、古い倉庫は「李秀雲先生撮影記念館」及び「竹田文化館」となりました。そして、徳興精米場はしゃれたカフェとなり、古い駅が新しくリノベーションされて生まれ変わりました。

26 ＼六堆客家人の精神の拠り所／

六堆忠義祠

●屏東県竹田郷龍門路 99 号 ●年中終日開放

六堆忠義祠は、元は「西勢忠義亭」と言いました。ここは、六堆の客家集落で発生した、朱一貴之乱、林爽文事件等歴史的事件の舞台です。戦役で命を落とした住民は全てここに祀られています。六堆の客家人にとって、忠義亭は単なる祭のための堂ではなく、義勇軍として出征する際士気を高め誓いを立てた聖殿でもあります。

27 ＼かつての米穀雑穀食糧の集散交易地／

糶糴村敬字亭

●屏東県竹田郷糶糴村敬字亭 ●年中終日開放

竹田糶糴村の「糶」と「糴」の字は、それぞれ「米を売る」と「米を買う」という意味があります。これは、村が龍頸渓水路上に位置し、米穀雑穀の集散交易地として重要な役割を果たしていたことの証明です。南岸の堤にある赤レンガの敬字亭は、古人が文字を書いた紙を燃やす施設で、客家の伝統として、晴耕雨読の生活を送るという教えの下、文字を敬い惜しむという美徳の現れです。

28 ＼客家の村でカラフルな壁画を鑑賞／

竹田老街（古い街並み）

●屏東県竹田郷美崙村、二崙村 ●年中終日開放

客家の集落竹田の古い街並みの風景を鑑賞します。美崙老街路に入った所に漫画家の老夫子承認の壁画があります。二崙村老街には農村生活をテーマにした立体絵画があり、一枚一枚に稲刈り、稲架掛け、祭等の昔の農村の賑やかな光景が描かれています。さらに、古い洋館、土地公（土地神様）、敬聖亭、芝居の舞台等の村の光景も見られます。対照的な過去と現代の街並みに、過去の記憶が甦ります。

＼内埔郷／

ROUTE 08

客家の集落内埔を隅々まで堪能

六堆客家文化 # 内埔のココア農園

客家文化を尋ねる時、「六堆」はキーワードになっています。清朝の時代、朱一貴事変の影響の下、屏東の客家の人々は、高屏渓流域に六つの自衛団を設置しました。俗に「後堆」と呼ばれた内埔は最大集落で、客家文化園区の設立により、客家文化を研究する重要な場となりました。

29 ＼異なる客家の生活の姿を体験／

六堆客家文化園区

●屏東県内埔郷信義路 588 号
●08-723-0100 ●09:00-17:00、火曜日休園

この全体に植物が絡まる緑の建物は、謝英俊建築師の設計によるもので、園内には高雄と屏東の客家集落を有する１２の行政区の生活の様子が保存されています。ここには、一族の集落、宗教信仰、客家の工芸品等、それぞれ異なる客家文化の姿が展示されています。同時に、環境教育課程もあり、客家というエスニックグループの哲理に富んだ精神世界を知ることができます。

30 ＼六堆地区で最も早く建立された媽祖廟／

内埔媽祖廟

●屏東県内埔郷広済路 164 号

内埔の媽祖廟は、六堆地区で最も早く建立された媽祖廟で、　この地方の信仰において崇高な地位を確立して、「六堆天后宮」の別称を有しました。廟と地区の発展は密接な関係があり、廟内に保存されている「奉憲封禁古令埔碑」は、地方の歴史、エスニックグループの関係を考察する際の重要な歴史資料であり、廟の建築物は精巧で、工芸的にも一見の価値がある廟です。

31 ＼台湾で唯一韓愈を主神として祀る廟／

昌黎祠

●屏東県内埔郷広済路 111 号

内埔六堆の客家文化を尋ねる時、昌黎祠は最も代表となる場所の一つであり、台湾で唯一韓愈を主神として祀る廟でもあります。清朝の時代、台湾に移民した際、客家の人々は祖先の故郷から信仰も移植しました。現在、毎年旧暦の九月九日「韓愈文化祭」が行われ、内埔の重要な地方の祭となっています。

32 ＼産地からテーブルまでというココアブーム／

内埔のココア農場荘園

● 牛角湾チョコレート荘園、フォルモサココア農場、邱氏コーヒー・チョコレート、TC 巧舗チョコレート荘園、可可宝貝、可可雅米チョコレート工房、泉明青果特作生産合作社（詳しくは付録を参照）

欧米の産地からテーブルまでというココアブームが台湾にも起こった際、内埔の農業は素早く観光レジャーに転身しました。内埔郷の小道内にあるココア農園では、予約すれば生態農園を見学して、ココアの生産現場を見ることができます。国際大会で優勝した台湾のチョコレートの技術を目の当たりにして、感動すると同時に、DIY でチョコレートを作って食べることもできます。

＼高樹鄉／

ROUTE 09

高樹へようこそ

四孤搶粄 # 鍾理和旧居 # 農場体験

沿山公路は、高樹を訪れる人を迎える道路です。両側に高いビルはなく、見渡す限りの熱帯の農業風光が広がります。しかしながら、ここには広々とした田畑以外にきめ細かな文化があります。大路関には作家鍾理和の旧居、芸文老麺店、順天宮等があり、文化が自然と小さな村の日常に溶け込んでいます。ゆっくり、ゆったり散策し、地元のグルメに舌鼓を打ってください。

33 ＼50 年の歴史が息づく美味しさ／

大路関老麺店

●屏東県高樹郷中正路 1-1 号　●08:00-19:00、水曜日定休

大路関には、50 年以上昔の伝統を守り続ける麺屋があります。手入れが行き届いた赤レンガの古い家屋の中に昔ながらの机と椅子が置かれ、今も懐かしい味を客に提供します。店は地元の文化の中心でもあります。一杯の麺には、台湾の文化が溢れています。

34 ＼四孤搶粄は面白い／

広福村順天宮

●屏東県高樹郷広福村広福路 30 号

広福村順天宮は、大路関地区特有の中元節文化「四孤搶粄」を守り続けています。この行事は、中元節の行事「普渡」が終わった後、廟は全てのお供え物を中央の広場に集めて、民衆が我先に拾って持って帰らせるというものです。客家のお供え物は、「粄（米粉で作った食べ物）」が多いことから、「搶粄（粄を奪い合う）」という名がつけられました。この行事は感謝と福を祈る意味があり、「県定無形文化資産」に指定されています。

35 ＼郷土文学の父の故郷を訪ねる／

鍾理和旧居

●屏東県高樹郷中正路 110 号　●08:00-18:00

台湾文学の作家鍾理和は、六堆出身の客家人で、その旧居は高樹郷の広興村に位置します。旧居内の地元の土を使った赤レンガで作られた空間は、そこかしこに歴史の記憶が残り、小説に出て来る情景と重なり、目の前に浮かんできます。

36 ＼農場体験、尽きない面白さ／

高樹 185 県道農場

●鴻旗有機レジャー農場、上庄レジャー農場、銘泉生態レジャー農場、仰山レジャー農場（詳しくは付録を参照）

185 県道は、高樹の主な農業生産エリアを通ります。その沿線には、多くのレジャー農場があり、パイナップル畑で食農教育を体験したり、ティーツリーやハーブオイルのアロマセラピーを体験したりすることができます。また、日本式建築の庭園で農業生活体験をすることもできます。ぜひ 185 県道を訪れて、屏東農業の様々な魅力を体験してください。

＼長治郷、萬巒郷、内埔郷、竹田郷／

ROUTE 10

客家のグルメを尋ねる旅

客家小吃 # 萬巒豬腳（豚足）

飲食体験は、文化を知る方法の一つです。いくつもの六堆の客家集落には、食指が動かされる客家グルメが多くあります。面帕粄、鹹湯圓（塩辛い団子）、客家小炒、豚足等、香ばしい油、美味しそうな香り、程よい塩加減が食欲をそそります。グルメに舌鼓を打ちながら、客家の人々の農耕生活も垣間見ることができます。

37 ＼長治の定番グルメ／

長治の客家小吃（庶民のグルメ）

● 穀倉好客麺店、阿英婆婆麺店、崙仔頂客家小吃（詳しくは付録を参照）

長治の客家グルメは、種類が多く、朝食から夜食まで楽しめます。中でも定番は、客家の「鹹湯圓（塩辛い団子）」、「板條（客家の平たい麺）」、「豬油拌飯（ラードを使ったまぜごはん）」です。また、いつ行っても満員のメニューのない客家料理の店は、店主が客の人数を見て、メニューを決め、どの料理も定番の客家料理で、その味付けは油加減、塩加減、香りが絶品で、ご飯が進むこと間違いなしです。

38 ＼食べ飽きることのない地元のグルメ／

萬巒豬腳（豚足）

● 熊家豬腳、萬泰豬腳、林家豬腳、海鴻豬腳（詳しくは付録を参照）

萬巒と言えば、「豬腳街」が知られています。豚足を煮込むいい香りが漂う街、老舗が軒を連ね、客家の定番グルメ「滷豬腳（豚足の煮込み）」を売っています。萬巒豬腳は、先に茹でてから急速に冷凍し、その後漢方薬で調味した煮汁で煮込んでいきます。その弾力のある歯ごたえと味付けは、熱々は言うまでもなく、冷めてもおいしくいただける独特の風味が特色です。

39 ＼山海の珍味を味わうなら「面帕粄」がおすすめ／

内埔面帕粄

● 阿招姊粄條、阿英麺店、両姐妹米苔目麺店（詳しくは付録を参照）

客家の人たちは、俗に「山海の珍味を味わうなら一杯の面帕粄のほうがいい」と言います。いわゆる「面帕粄」は、米をひいて水を加えたものを蒸してクレープ状にし、それを細く切って麺状にしてスープに入れた食べ物を指します。内埔の伝統的な客家の町なら、西市場内か内埔公有市場内の店が有名です。また、老街なら、朝限定で、かまどで薪をくべて作る朝食が食べられます。

40 ＼歴史ある老舗の麺店の味は絶品／

竹田客家小吃

● 伯公小吃店、竹田鹹湯圓（詳しくは付録を参照）

竹田駅のそばにある小さな店は、すでに 50 年以上の歴史を有します。看板料理は、おかみさん手作りの「鹹湯圓（塩辛い団子）」と十種類以上の食材を使った「大鍋菜（五目鍋）」です。また、土地公廟内の老舗の麺店で、シンプルな汁なし麺と小皿料理を注文すれば、廟で麺を食べる雰囲気が実感できます。

ROUTE 8 客家の村内埔を隅々まで歩く

牛角湾チョコレート荘園
住所：屏東県内埔郷通安路 108 号
電話：0912-014-568
営業時間：11:00-17:30、月曜日定休

Cacao Farm Formosa 福爾摩莎可可農場
住所：屏東県内埔郷大同路三段栄和巷 80 号
電話：08-770-9138
営業時間：11:00-18:00、水曜日定休

邱氏コーヒー・チョコレート Choose Chius
住所：屏東県内埔郷富豊路 328 号
電話：08-778-5070
営業時間：10:00-17:30、月曜日定休

TC 巧舗チョコレート荘園
住所：屏東県内埔郷東勢村竹東路 158 巷 36-6 号
電話：0985-227-476
営業時間：09:00-17:00

可可宝貝
住所：屏東県内埔郷西銀巷 70 号
電話：0921-186-247
営業時間：土曜日 09:00-17:30、日曜日 09:00 ー 17:00

可可雅米チョコレート工房
住所：屏東県内埔郷竹東路 168-1 号
電話：0987-397-566
営業時間：08:00 ー 18:00

泉明青果特作生産合作社
電話：0989-687-780
住所：屏東県内埔郷徳美路 122 号
営業時間：08:30-17:30、土日定休

ROUTE 9 高樹へようこそ

鴻旗有機レジャー農場
住所：屏東県高樹郷産業路 330 号
電話：08-796-7301
営業時間：08:00-18:00

上庄レジャー農場
住所：屏東県高樹郷豊源路 7 号
電話：08-796-2543
営業時間：火〜土 11:00-14:00、17:00-20:00，日曜日 11:00-14:00、月曜日定休

銘泉生態レジャー農場
住所：屏東県瑪家郷佳義村 114-6 号
電話：08-799-0220
営業時間：水〜金 10:00-17:00、土日 10:00-18:00、月曜日と火曜日定休

仰山レジャー農場
住所：屏東県高樹郷旧寮村 10 鄰萬興路 33 号
電話：08-791-6331
営業時間：土日予約見学

ROUTE 10 客家グルメを探る旅

穀倉好客麺店
住所：屏東県長治郷長興路 44 号
営業時間：火〜土 11:00-14:00、17:00-20:00，日曜日 11:00-14:00、月曜日定休

阿英婆婆麺店
住所：屏東県長治郷長興路 324 号
電話：08-737-9508
営業時間：07:00-14:30、月曜日定休

崙仔頂客家小吃
住所：屏東県長治郷中興路 549 号
電話：08-762-6612
営業時間：11:00-14:00、17:00-20:00

熊家豬腳
住所：屏東県萬巒郷褒忠路 156 号
電話：08-781-2521
営業時間：07:00-21:00

萬泰豬腳
住所：屏東県萬巒郷民和路 32 号之 1
電話：08-781-2558
営業時間：08:00-18:00、火曜日定休

林家豬腳
住所：屏東県萬巒郷民和路 1-4 号
電話：08-781-1785
営業時間：月〜金 08:00-18:00、土日 06:30-19:00

海鴻豬腳
住所：屏東県萬巒郷褒忠路 132 号
電話：08-781-1220
営業時間：10:30-19:30

屏東旅行 — Vol.5 文化の宝庫

発行者　屏東県政府
住所　屏東市自由路 527 号
編集印刷　屏東県政府交通旅遊処
電話　08-732-0415
印刷年月　2022/01

＊営業時間に変更があった場合は実際の観光施設／店舗の公告に準じます。
見学・利用する前に、各施設／店舗にお問い合わせください。

屏東県政府広告

阿招姊粄條
住所：屏東県内埔郷内埔村陽済路８０号
電話：08-778-4286
営業時間：06:00-09:00、月曜日定休

阿英麺店
住所：屏東県内埔郷東陽街７５ー１号
電話：08-779-9967
営業時間：09:00-23:00、火曜日定休

両姐妹米苔目麺店
住所: 屏東県内埔郷中興路147号
電話：08-779-9413
営業時間：06:00-18:00、水曜日定休

伯公小吃店
住所：屏東県竹田郷中正路23号
電話：08-771-1587
営業時間：06:00-15:30、土曜日定休

竹田鹹湯圓
住所：屏東県竹田郷中正路116之2号
電話：08-771-2676
営業時間：05:30-13:30、木曜日定休

屏東トラベルガイド　屏東Go

PINGTUNG
TRAVEL
GUIDE 2022

屏東縣政府